

主催事業新聞



発行日：4月25日(日)
Vol. 1

ファミリーピクニック

～家族で散歩しながら、春を満喫しよう～

四月十六日(土)、岐阜市少年自然の家にてファミリーピクニックを開催しました。桜の花びらが舞う春の陽気の中、23家族70名のみなさんが参加し、「春を満喫しよう」をテーマに散策コースを歩きながら、ポイントに設けられたクイズやゲームを楽しみました。



サルトリイバラの花をさがせ!

のびのびと種類のスミシを見分けるクイズを行いました。花の色や葉っぱの形や色をよく観察してみると...。ちがいを見分けるところがなかなか...

◆サルトリイバラのお花をさがせ◆

春は多くの植物が花をつける季節。そのなかでもひときわ小さくて、色も葉っぱと同じ緑色のお花をつける植物があります。それは「サルトリイバラ」。よく観察してみると、「あつた〜!」。お花というと桜とかチューリップのような派手なものを想像しますが、こんな目立たないお花もあるんだね。



サルトリイバラの花(め花)

◆スミシは仲間がさかん◆

スミシは春を代表する草花のひとつ。実はスミシには仲間がたくさんいます。このポイントではこの時期に自然の家周辺で見えるスミシの花



スミシの花

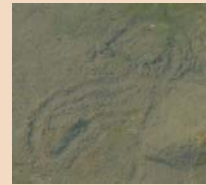


◆カワナをいっしょ◆

身近な自然のものを使って遊ぼうというテーマで、USポイントではカワナを使って実際に流して遊びました。子どもたちにとっては初めて遊べたけれど、お父さん、お母さんや、お兄ちゃん、おばあちゃんといっしょは懐かしいものだったようです。熱中してカワナをいっしょに流して遊ぶ姿が多みられました。誰が一番早く進むか競争だ〜!!

◆小川の川底にみる跡の正体は...◆

小川の中をのぞいてみると、川底になにやら誰かが川底に落書きをしたような跡がいくつか見えます。さて、これはたれのしわざでしょうか。



川底についている跡



正解は、カワナ



カワナにさわってみよう!

カワナとは、ホタルの幼虫のエサとなる細長い巻貝。「小さな貝が水の中で模様を描くなんて不思議だね。参加者のみなさんからはこんな声がかげられました。このカワナはきれいな川でないと生きられません。身近な自然を大切に守っていききたいですね。

参加した家族からは、「普段は見逃してしまいがちな自然について、親も子も興味津々でスタッフの話や話を聞くことができてよかった」「子どもが積極的にゲームやクイズに参加する姿が頼もしかった。」などの感想が聞かれました。

9月4日(日)には、日帰りのイベント「ファミリーDAY」を予定しております。野外炊事やクイズなど一日たっぷり楽しめるイベントです。皆さんの参加をお待ちしております。



笹船をつくらう!



流してみよう!



地図をよく見て、次のポイントはどこかな?!